

病院の上手なかかり方



●休日や夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者さんを受け入れるためのものです。しかも、医療費も高く設定されているため、窓口負担も高くなります。休日や夜間に受診する場合は、平日の時間内に受診することができないか、もう一度考えましょう。



●夜間・休日にお子さんの急な病気で心配になったら、まず小児救急電話相談#8000番※の利用を考えましょう。小児科の医者や看護師から、症状に応じた適切なアドバイスが受けられます。

※ダイヤル回線、IP電話および光電話の場合
Tel 096 (364) 9999

受付時間：毎日 午後7時～午前0時



●かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、まずはかかりつけの医師に相談しましょう。



●同じ病気で複数の医療機関を受診（重複受診）することは控えましょう。医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬により、かえって体に悪影響を与えてしまうこともあります。今受けている治療に不安がある場合は、医師に伝えて話し合ってみましょう。



●薬のもらいすぎに注意しましょう。また、薬は飲み合わせによっては副作用を生じることがあります。お薬手帳を活用し、既に処方されている薬を医師や薬剤師に伝えましょう。



●後発医薬品「ジェネリック医薬品」は、先発医薬品と同等の効能効果を持つ医薬品であり、費用が安くすみます。医療機関や薬局に相談してみましょう。

